

# 令和元年度 住民懇談会の報告

問 総務課 企画統計係 ☎02-62632

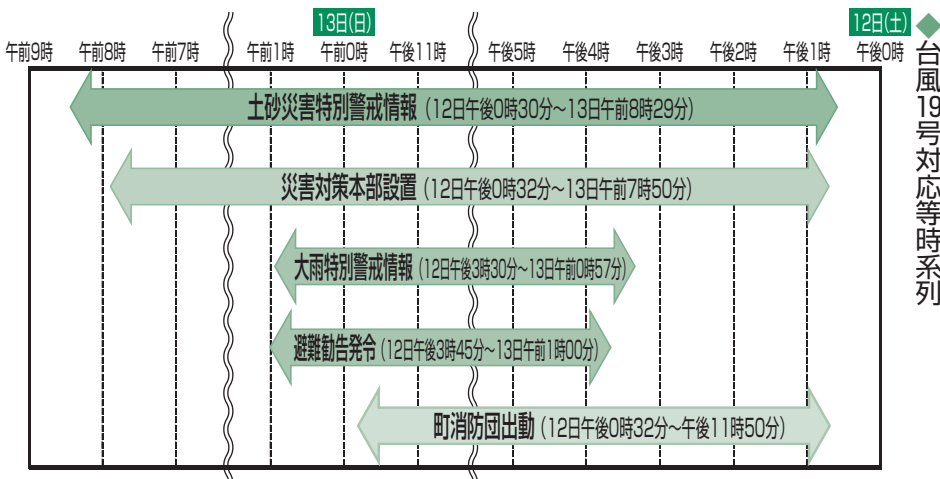
10月27日から11月6日まで、町内5会場で住民懇談会を開催したところ、多くの町民の皆様にご参加いただきました。  
今年度の懇談会では、名取町長より町の財政状況と来年度の政策方針について説明しました。

参加された皆様からのご意見・ご質問等のうち、主なものを報告します。



## 台風19号の災害状況について

令和元年10月12日に町内を大型の台風19号が通過しました。  
住民懇談会でも台風に関するご質問や要望が多く寄せられました。



## ◆ 台風19号について

○ 連続雨量

・ 富士見高原 168 mm

・ 釜無川 291 mm

○ 最大瞬間風速

・ 16.6メートル毎秒

○ 避難勧告

12日午後3時45分避難勧告発令  
対象は町内18集落

(西山方面:11集落、河路方面:7集落)

○ 避難者数

・ 一時避難所 283名

・ 二次避難所 118名

・ 福祉避難所 21名 計422名

○ 情報伝達方法

・ 町ホームページ

・ 有線放送、防災行政無線

・ ハザードラッド

・ 町防災緊急メール、エリアメール

・ 町消防団車両

○ 町消防団

・ 災害対策本部が設置された10月12日午後0時から深夜にかけて町内パトロール(173名出動)

・ 河川の警戒、倒木等の情報収集と報告

○ 災害対策全治情報連絡員(リエゾン)

・ 諏訪地域振興局より2名受入れ

○ 災害救助法

特別警報が出された富士見町は、災害救助法が適用されました。

◆ 主な被害状況等

・ 道路被害 22件

・ 河川被害 7件

・ 水路被害 9件

・ 農地被害 2件

・ 停電 450戸(立沢方面)

※ 林道被害については現在も調査中です。

## ◆ 交通規制関係

○ 通行止め

町道…3路線

県道…富士見高原線

国道…20号線

中央自動車道

片側交互通行

西山環状線 武智川大橋

(全て解除済)

## ◆ 防災関連の質疑応答

Q 雨量や水位、どの川が増水したのか等の詳細な情報提供をしてほしい。

A 情報提供のあり方については、様々な反省が浮き彫りとなった。今後の改善策として活かしていく。

Q 第一次避難所である公民館が土砂災害危険区域に入っていることが問題になっているが。

A 昨今の被災状況も鑑み、再考していきたい。

Q 武智川の護岸が雨による増水で崩れました

A 武智川の護岸が雨による増水で崩れました

武智川の護岸が雨による増水で崩れました

武智川の護岸が雨による増水で崩れました

武智川の護岸が雨による増水で崩れました

武智川の護岸が雨による増水で崩れました

武智川の護岸が雨による増水で崩れました

武智川の護岸が雨による増水で崩れました

武智川の護岸が雨による増水で崩れました

武智川の護岸が雨による増水で崩れました

武智川の護岸が雨による増水で崩れました

武智川の護岸が雨による増水で崩れました

武智川の護岸が雨による増水で崩れました

武智川の護岸が雨による増水で崩れました

武智川の護岸が雨による増水で崩れました

武智川の護岸が雨による増水で崩れました

武智川の護岸が雨による増水で崩れました

武智川の護岸が雨による増水で崩れました

武智川の護岸が雨による増水で崩れました

武智川の護岸が雨による増水で崩れました

武智川の護岸が雨による増水で崩れました

武智川の護岸が雨による増水で崩れました

武智川の護岸が雨による増水で崩れました

武智川の護岸が雨による増水で崩れました

武智川の護岸が雨による増水で崩れました

武智川の護岸が雨による増水で崩れました

武智川の護岸が雨による増水で崩れました

武智川の護岸が雨による増水で崩れました

**Q** 昨年の台風と比較しても水位が低かったのにどうして避難勧告が発令されたのか。

**A** 釜無川に氾濫警報が出たこと、入笠山での大雨が予想されたこと、大雨特別警報が発令されたことを踏まえて避難勧告を発令した。

**Q** 防災資材について、町の補助対象以外の資材が必要となってきたので見直しをしてもうりたい。

**A** どの様に見直すかは今後検討していきたい。

● 公共施設等  
総合管理計画について

**Q** 公共施設の再編方針について、どのような検討の方法を考えているのか。

**A** 地域の皆様と相談しながら検討していくとともに、町全体で議論を進める必要がある。その際にはご意見をいただきたい。

**Q** 小学校の統廃合については、教育的観点を大事にしてほしい。

**A** 小規模校の良さを活かすことは、教育長も承知している。その中で、住民の皆様との対話で検討していきたい。

**Q** 小学校の統廃合を検討しなければいけない状況は理解できるが、子ども達の感情や住民感情を大切にしたい。

**A** 地域の方の想い等を大切にしながら議論していく。

● その他について

**Q** 移住・定住推進チームは、役場職員だけではなく、住民も参加できるようにしてほしい。

**A** 役場職員だけではなく、様々な人材や各種団体と連携していきたい。

**Q** 今後のシティプロモーションの方向性は。

**A** 大切なのは、人材の掘り起こしと地域リーダーの育成と考えている。また、富士見町の自然や古くからの地域の伝統・文化と新しいものが融合していくことや、両者が主張していけるような町にしたいと考えている。

**Q** 学習指導要領の変更により、今までの教育の中で無くなるものがあるのか。

**A** 指導内容が減る訳ではなく、同じことを学ぶにしても、一方的に覚えるという形式ではなく、児童が主体的に考えながら学ぶ方法に変換していくことになる。

**Q** 特急あずさの停車が減った影響は。町民の利便性が低下した。観光、事業者には不便をきたしている。事業者はそれに代わる努力をしている。また、移住・定住施策に影響が出ており、マイナス影響が出ている。JRに対して白紙に戻すよう協議しており、粘り強く続けている。

**A** 特急あずさの停車が減った影響は、町民の利便性が低下した。観光、事業者には不便をきたしている。事業者はそれに代わる努力をしている。また、移住・定住施策に影響が出ており、マイナス影響が出ている。JRに対して白紙に戻すよう協議しており、粘り強く続けている。



▲シティプロモーション研究会

**Q** 管理されていない空き家についてどのように考えているか。

**A** 町では、協議会を開催し、専門家からアドバイスをいただいて対策している。相談物件の情報を受けたら、相続人と接触し、その後地域とも連携して処分や片付けをしてもらえるようにすることを理想としている。また、法的な手続きが必要なケースは、専門家に相談しながら研究していく。

**Q** FMK（富士見メガソーラー株式会社）の収支状況と土地開発公社の今後の借金の返済計画は。

**A** 土地開発公社は6年前に解散してその時の借金約13億円を町が肩代

わりした。20年間で年間約7,000万円返済していく。この6年間のFMKからの収入を原資として充てている。FMKは土地開発公社の借金を返すためにだけ設立したのではないが、たまたま数字が近似値となっている。20年間順調に進めば新しい財源を要せず完済できる。15年間で設立時の金融機関からの借り入れも完済する。その後、5年間で撤去費を捻出する。大きな災害もなく順調にいけば心配ない。

**Q** 支え合いポイントは、ポイント率がかかり少ない印象を持っている。将来的には1時間位働いてポイントがもらえる制度が出来ればもっとボランティアが集まると思うが、30分で1ポイントになっている。平成31年4月からスタートした制度なので、今後見直しを行い、ポイントや内容を検討する。

この他にもたくさんの貴重なご意見をいただきました。詳細については町ホームページをご覧ください。また住民懇談会で配布した資料についてもホームページにアップロードしていますのでご確認ください。

皆様からお寄せいただいたご意見を参考に、これからもよりよい町づくりを進めてまいります。

ホームページ：  
<https://www.town.fujimi.lg.jp>